

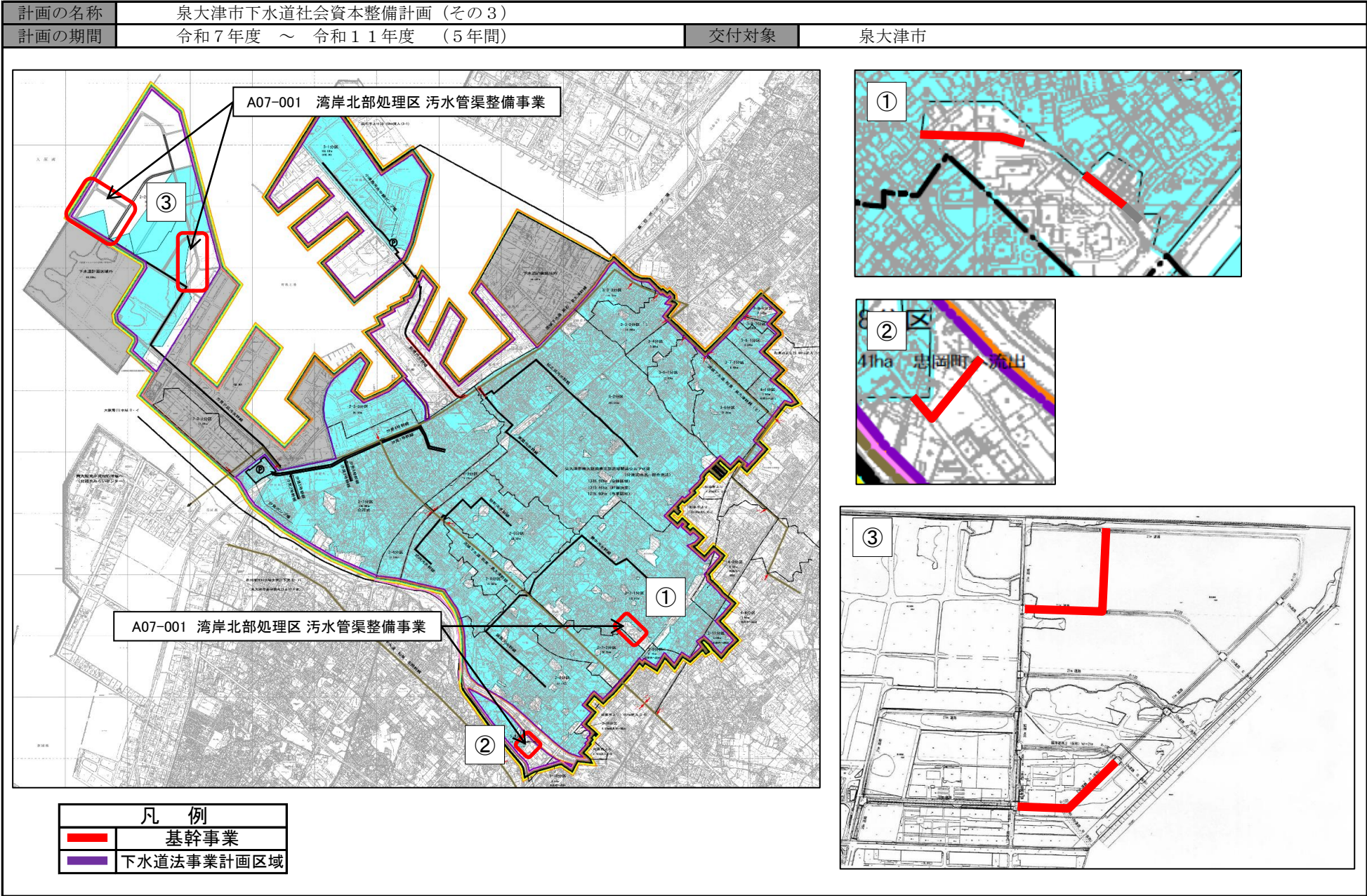
社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金													令和07年01月10日		
計画の名称	泉大津市下水道社会資本整備計画（その３）														
計画の期間	令和０７年度 ～ 令和１１年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	泉大津市														
計画の目標	公共下水道の整備により、公衆衛生の確保と生活環境の改善、公共用水域の水質保全に努める。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		580	A	580	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	下水道整備人口普及率を97.3%(R7当初)から97.6%(R11末)に増加させる。			
	下水道整備人口普及率	97%	98%	98%
	下水道整備人口普及率 = 下水道整備人口（人） / 行政人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
1 定量的指標の現況値及び目標値 (当初)97.3% (中間)97.5% (最終)97.6%												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）		事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	管渠（ 污水）	新設	湾岸北部処理区	污水管	污水管 Φ400～200mm L=1.61km、設計	泉大津市	■	■	■	■	■	580	-	-
												小計						580		
												合計						580		

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



事前評価チェックシート

計画の名称： 泉大津市下水道社会資本整備計画（その３）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 事業計画との適合等 1) 事業の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 事業計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて事業の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 継続的な事業の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○